

# 慶應義塾の歴史

慶應義塾大学、創立161年。  
その歴史は、  
日本の近代教育の歴史です。

大学令(1920)による私大設立、  
教育基本法・学校教育法(1947)  
の公布など教育制度の改革が  
すすむ

文部省を中心に  
学制の公布(1872)、小学校  
令制定(1908)、大学令・  
高等学校令の公布(1918)  
など教育機関の整備が実  
施された

江戸幕府・明治政府  
でも様々な教育機関  
を設立、その改革  
が行われた

藩校の設置・  
改革など自  
藩内の教育  
を強化

1858

福澤諭吉、蘭学塾を創始

江戸築地鉄砲洲の中津藩奥平家の邸内に福澤が開いた  
蘭学塾が慶應義塾の前身です。現在、中央区明石町の  
同地に慶應義塾発祥の地記念碑が建てられています。

1863

より実用性の高い英学塾に転向

1868

通称福澤塾を慶應義塾と命名

欧米視察で新しい教育の必要性を感じた福澤は1868(慶應4)年、授業料制により、藩や国から  
独立した近代教育の先駆となる学塾を創設。元号から仮に慶應義塾と命名しました。

1874

幼稚舎発足

大学部発足

1890(明治23)年、3人の主任教授をハーバード大学から招聘。福澤念願の大  
学部(文学科、理財科、法律科)を設置。1920年大学令公布により法令に基づ  
く大学となり、その際自然科学系統の医学部も含めて、私学ではじめての総合  
大学(ユニバーシティ)になりました。

1898

一貫教育の完成

6年制の正科と3年制の大学部からなる、それまでの組織を、1898(明治31)年、5年制の大学部、5年制普通  
部(中等教育)、6年制の幼稚舎(初等教育)からなる組織に改編。幼稚舎から  
16年、普通部からは10年という今日  
とほぼ同じ一貫教育を確立しました。

私学初の留学生派遣

大学部開設当初の問題は、教授の確保でした。「名実ともに学問の府となるには、義塾  
出身の大学教授を」と考えた福澤は、1899(明治32)年、大学部の卒業生数名を  
欧米に留学させます。これが私学初の留学生  
派遣です。帰国後、彼らは大学部の教授陣に  
加わり、彼らに教わった学生がまた教授とな  
る。半学半教という義塾の伝統は、この留学  
制度でも新たな成果を生みました。

1906

大学院設置

学部卒後の教育・研究を望む気運が高まり、1906(明治39)年大学院を設置しま  
した。これが現在の新制の大学院になったのは1951年です(国立大学では1953  
年から)。研究者の養成に際し、義塾は早くから大学院の役割を重視していました。

1944

藤原工業大学が寄付され工学部となる

文・経済・法・医からなる総合大学となる

1947

男女共学を実施

『学問のすゝめ』の冒頭に加え、多くの著作により福澤は、男女平等の  
教育を訴えました。この宿願は戦後、教育基本法の制定でようやく実  
現。最初は中等部設立で男女共学を実施し、続いて女子高等学校の設立  
で女子のみの教育を開始。大学でも男女共学が実施されました。

1957

商学院開設

工学部を工芸学部に改組

ビジネス・スクール発足

商業部開設

男女共学を実施

『学問のすゝめ』の冒頭に加え、多くの著作により福澤は、男女平等の  
教育を訴えました。この宿願は戦後、教育基本法の制定でようやく実  
現。最初は中等部設立で男女共学を実施し、続いて女子高等学校の設立  
で女子のみの教育を開始。大学でも男女共学が実施されました。

1962

SFC開設

総合政策学部・環境情報  
学部が置かれました。

理工学研究科開設

工学部を理工学部に改組

ビジネス・スクール発足

商学院開設

男女共学を実施

『学問のすゝめ』の冒頭に加え、多くの著作により福澤は、男女平等の  
教育を訴えました。この宿願は戦後、教育基本法の制定でようやく実  
現。最初は中等部設立で男女共学を実施し、続いて女子高等学校の設立  
で女子のみの教育を開始。大学でも男女共学が実施されました。

1981

SFC開設

総合政策学部・環境情報  
学部が置かれました。

理工学研究科開設

工学部を理工学部に改組

ビジネス・スクール発足

商学院開設

男女共学を実施

『学問のすゝめ』の冒頭に加え、多くの著作により福澤は、男女平等の  
教育を訴えました。この宿願は戦後、教育基本法の制定でようやく実  
現。最初は中等部設立で男女共学を実施し、続いて女子高等学校の設立  
で女子のみの教育を開始。大学でも男女共学が実施されました。

1985

SFC開設

総合政策学部・環境情報  
学部が置かれました。

理工学研究科開設

工学部を理工学部に改組

ビジネス・スクール発足

商学院開設

男女共学を実施

『学問のすゝめ』の冒頭に加え、多くの著作により福澤は、男女平等の  
教育を訴えました。この宿願は戦後、教育基本法の制定でようやく実  
現。最初は中等部設立で男女共学を実施し、続いて女子高等学校の設立  
で女子のみの教育を開始。大学でも男女共学が実施されました。

1990

SFC開設

総合政策学部・環境情報  
学部が置かれました。

理工学研究科開設

工学部を理工学部に改組

ビジネス・スクール発足

商学院開設

男女共学を実施

『学問のすゝめ』の冒頭に加え、多くの著作により福澤は、男女平等の  
教育を訴えました。この宿願は戦後、教育基本法の制定でようやく実  
現。最初は中等部設立で男女共学を実施し、続いて女子高等学校の設立  
で女子のみの教育を開始。大学でも男女共学が実施されました。

1992

SFC開設

総合政策学部・環境情報  
学部が置かれました。

理工学研究科開設

工学部を理工学部に改組

ビジネス・スクール発足

商学院開設

男女共学を実施

『学問のすゝめ』の冒頭に加え、多くの著作により福澤は、男女平等の  
教育を訴えました。この宿願は戦後、教育基本法の制定でようやく実  
現。最初は中等部設立で男女共学を実施し、続いて女子高等学校の設立  
で女子のみの教育を開始。大学でも男女共学が実施されました。

SFC開設

総合政策学部・環境情報  
学部が置かれました。

理工学研究科開設

工学部を理工学部に改組

ビジネス・スクール発足

商学院開設

男女共学を実施

『学問のすゝめ』の冒頭に加え、多くの著作により福澤は、男女平等の  
教育を訴えました。この宿願は戦後、教育基本法の制定でようやく実  
現。最初は中等部設立で男女共学を実施し、続いて女子高等学校の設立  
で女子のみの教育を開始。大学でも男女共学が実施されました。

SFC開設

総合政策学部・環境情報  
学部が置かれました。

理工学研究科開設

工学部を理工学部に改組

ビジネス・スクール発足

商学院開設

男女共学を実施

『学問のすゝめ』の冒頭に加え、多くの著作により福澤は、男女平等の  
教育を訴えました。この宿願は戦後、教育基本法の制定でようやく実  
現。最初は中等部設立で男女共学を実施し、続いて女子高等学校の設立  
で女子のみの教育を開始。大学でも男女共学が実施されました。

SFC開設

総合政策学部・環境情報  
学部が置かれました。

理工学研究科開設

工学部を理工学部に改組

ビジネス・スクール発足

商学院開設

男女共学を実施

『学問のすゝめ』の冒頭に加え、多くの著作により福澤は、男女平等の  
教育を訴えました。この宿願は戦後、教育基本法の制定でようやく実  
現。最初は中等部設立で男女共学を実施し、続いて女子高等学校の設立  
で女子のみの教育を開始。大学でも男女共学が実施されました。

SFC開設

総合政策学部・環境情報  
学部が置かれました。

理工学研究科開設

工学部を理工学部に改組

ビジネス・スクール発足

商学院開設

男女共学を実施

『学問のすゝめ』の冒頭に加え、多くの著作により福澤は、男女平等の  
教育を訴えました。この宿願は戦後、教育基本法の制定でようやく実  
現。最初は中等部設立で男女共学を実施し、続いて女子高等学校の設立  
で女子のみの教育を開始。大学でも男女共学が実施されました。

SFC開設

総合政策学部・環境情報  
学部が置かれました。

理工学研究科開設

工学部を理工学部に改組

ビジネス・スクール発足

商学院開設

男女共学を実施

『学問のすゝめ』の冒頭に加え、多くの著作により福澤は、男女平等の  
教育を訴えました。この宿願は戦後、教育基本法の制定でようやく実  
現。最初は中等部設立で男女共学を実施し、続いて女子高等学校の設立  
で女子のみの教育を開始。大学でも男女共学が実施されました。

SFC開設

総合政策学部・環境情報  
学部が置かれました。

理工学研究科開設

工学部を理工学部に改組

ビジネス・スクール発足

商学院開設

男女共学を実施

『学問のすゝめ』の冒頭に加え、多くの著作により福澤は、男女平等の  
教育を訴えました。この宿願は戦後、教育基本法の制定でようやく実  
現。最初は中等部設立で男女共学を実施し、続いて女子高等学校の設立  
で女子のみの教育を開始。大学でも男女共学が実施されました。

SFC開設

総合政策学部・環境情報  
学部が置かれました。

理工学研究科開設

工学部を理工学部に改組

ビジネス・スクール発足

商学院開設

男女共学を実施

『学問のすゝめ』の冒頭に加え、多くの著作により福澤は、男女平等の  
教育を訴えました。この宿願は戦後、教育基本法の制定でようやく実  
現。最初は中等部設立で男女共学を実施し、続いて女子高等学校の設立  
で女子のみの教育を開始。大学でも男女共学が実施されました。

SFC開設

総合政策学部・環境情報  
学部が置かれました。

理工学研究科開設

工学部を理工学部に改組

ビジネス・スクール発足

商学院開設

男女共学を実施

『学問のすゝめ』の冒頭に加え、多くの著作により福澤は、男女平等の  
教育を訴えました。この宿願は戦後、教育基本法の制定でようやく実  
現。最初は中等部設立で男女共学を実施し、続いて女子高等学校の設立  
で女子のみの教育を開始。大学でも男女共学が実施されました。

SFC開設

総合政策学部・環境情報  
学部が置かれました。

理工学研究科開設

工学部を理工学部に改組

ビジネス・スクール発足

商学院開設

男女共学を実施

『学問のすゝめ』の冒頭に加え、多くの著作により福澤は、男女平等の  
教育を訴えました。この宿願は戦後、教育基本法の制定でようやく実  
現。最初は中等部設立で男女共学を実施し、続いて女子高等学校の設立  
で女子のみの教育を開始。大学でも男女共学が実施されました。

SFC開設

総合政策学部・環境情報  
学部が置かれました。

理工学研究科開設

工学部を理工学部に改組

ビジネス・スクール発足

商学院開設

男女共学を実施

『学問のすゝめ』の冒頭に加え、多くの著作により福澤は、男女平等の  
教育を訴えました。この宿願は戦後、教育基本法の制定でようやく実  
現。最初は中等部設立で男女共学を実施し、続いて女子高等学校の設立  
で女子のみの教育を開始。大学でも男女共学が実施されました。

SFC開設

総合政策学部・環境情報  
学部が置かれました。

理工学研究科開設

工学部を理工学部に改組

ビジネス・スクール発足

商学院開設

男女共学を実施

『学問のすゝめ』の冒頭に加え、多くの著作により福澤は、男女平等の  
教育を訴えました。この宿願は戦後、教育基本法の制定でようやく実  
現。最初は中等部設立で男女共学を実施し、続いて女子高等学校の設立  
で女子のみの教育を開始。大学でも男女共学が実施されました。

SFC開設

総合政策学部・環境情報  
学部が置かれました。

理工学研究科開設

工学部を理工学部に改組

ビジネス・スクール発足

商学院開設

男女共学を実施

『学問のすゝめ』の冒頭に加え、多くの著作により福澤は、男女平等の  
教育を訴えました。この宿願は戦後、教育基本法の制定でようやく実  
現。最初は中等部設立で男女共学を実施し、続いて女子高等学校の設立  
で女子のみの教育を開始。大学でも男女共学が実施されました。

SFC開設

総合政策学部・環境情報  
学部が置かれました。

理工学研究科開設

工学部を理工学部に改組

ビジネス・スクール発足

商学院開設

男女共学を実施

『学問のすゝめ』の冒頭に加え、多くの著作により福澤は、男女平等の  
教育を訴えました。この宿願は戦後、教育基本法の制定でようやく実  
現。最初は中等部設立で男女共学を実施し、続いて女子高等学校の設立  
で女子のみの教育を開始。大学でも男女共学が実施されました。

SFC開設

総合政策学部・環境情報  
学部が置かれました。

理工学研究科開設

工学部を理工学部に改組

ビジネス・スクール発足

商学院開設

男女共学を実施

『学問のすゝめ』の冒頭に加え、多くの著作により福澤は、男女平等の  
教育を訴えました。この宿願は戦後、教育基本法の制定でようやく実  
現。最初は中等部設立で男女共学を実施し、続いて女子高等学校の設立  
で女子のみの教育を開始。大学でも男女共学が実施されました。

SFC開設

総合政策学部・環境情報  
学部が置かれました。

理工学研究科開設

工学部を理工学部に改組

ビジネス・スクール発足

商学院開設

男女共学を実施

『学問のすゝめ』の冒頭に加え、多くの著作により福澤は、男女平等の  
教育を訴えました。この宿願は戦後、教育基本法の制定でようやく実  
現。最初は中等部設立で男女共学を実施し、続いて女子高等学校の設立  
で女子のみの教育を開始。大学でも男女共学が実施されました。

SFC開設

総合政策学部・環境情報  
学部が置かれました。

理工学研究科開設

工学部を理工学部に改組

ビジネス・スクール発足

商学院開設

男女共学を実施

『学問のすゝめ』の冒頭に加え、多くの著作により福澤は、男女平等の  
教育を訴えました。この宿願は戦後、教育基本法の

# Historical Timeline of Keio University

The history of Keio parallels the history of modern Japan.  
Keio's 161 Years

Reformation of the school system continues with the passing of the 1920 University Ordinance allowing the establishment of private universities, and the passing of the Basic Education Law (1947) and other measures.

The Education Ministry works to establish an educational infrastructure, introducing compulsory elementary education from 1872, extending of elementary education to six years in 1908, and passing the University/Secondary School Ordinance in 1918.

The Edo Shogunate and Meiji Government establish and reform various educational institutions.

Schools under feudal domains strengthen through expansion and school reformation.

**1863**  
**1858**

Focus switches to English studies for its practical applicability  
1858 Yukichi Fukuzawa establishes a school for Dutch studies  
The school, a one-story building located in the Teppozu Tsukiji area of Edo (Tokyo), was the original incarnation of Keio. Today, the original site (located in present-day Akaishi-cho, Chuo Ward) is marked with a commemorative tablet.

**1890**

Keio University establishes a collage

Three department heads from Harvard University invited to Japan for the establishment of Keio's faculties of Literature, Economics and Law. With the passing of the 1920 University Ordinance, Keio adds the School of Medicine and other science programs, becoming Japan's first government-recognized private university.

**1874**  
**1868**

Keio Yochisha Elementary school established

From Fukuzawa Juku to Keio Gijuku  
Feeling the need for a new style of education after visiting Europe and America, Yukichi Fukuzawa chooses to implement a tuition-based system in 1868 rather than accepting money from ruling clans or the government, making him a vanguard of modern education in Japan. The school name changes to Keio, after the name of the Japanese era at that time.

**1898**

Affiliated school program fully in place

Until this point, the Keio education system consists of six years of elementary education followed by three years of university study. From 1898, the system changes to five years of university study after five years of secondary education, as well as six years of elementary education at Yochisha (Keio's first elementary school), for a total of 16 years of study (or 10 for those not going on to Yochisha). The system today remains very similar.

First private university exchange students sent overseas

From its beginnings, Keio Gijuku struggles to secure instructors. Keio founder Yukichi Fukuzawa states "becoming a good school in both name and substance requires instructors who have studied at Keio." In 1899, the university sends several graduating students to the West, marking the first time that a private university in Japan does so. The students teach at Keio upon their return, and the students studying under them also become instructors. This tradition of half learning, half teaching yields many benefits over the years.

Fujiwara Institute of Technology donated to Keio University and becomes the Faculty of Engineering

**1906**

Keio accredited as a university by the Japanese government with faculties of Letters, Economics and Law, and the School of Medicine

**1920**

Graduate programs established

Growing interest in research and continued study by Keio graduates leads to the implementation of graduate programs, although the graduate system in its current form in Japan does not exist until 1951 (1953 for public universities).

**1944**

Co-education at Keio begins

Keio founder Yukichi Fukuzawa expressed in many of his writings the need to educate both genders, but this does not become a right in Japan until the passing of the 1947 Basic Education Law. First, a co-educational junior high school is established, followed by girls' high school and co-education at the university level.

**1947**

**1957**

Faculty of Business and Commerce established

Internationalization of the Japanese economy leads to a sudden increase in the number of Japanese overseas: the education of Japanese children becomes an issue and domestic fostering of Japanese with an international outlook becomes an urgent task. Keio opens a high school in New York that incorporates the best in Western education. The school marks the first step in establishing an overseas education/research presence.

**1962**

Keio Business School established

Start of overseas education program

**1981**

Graduate School of Science and Technology established

Internationalization of the Japanese economy leads to a sudden increase in the number of Japanese overseas: the education of Japanese children becomes an issue and domestic fostering of Japanese with an international outlook becomes an urgent task. Keio opens a high school in New York that incorporates the best in Western education. The school marks the first step in establishing an overseas education/research presence.

**1985**

Faculty of Engineering reorganizes into the Faculty of Science and Technology

Two new master's programs begin.

**1990**

Shonan Fujisawa Junior High and Senior High School established at the Shonan Fujisawa Campus

Shonan Fujisawa Campus opens  
The Policy Management and Environmental Information faculties established.

**1992**

Shonan Fujisawa Campus opens

The Policy Management and Environmental Information faculties established.

**1994**

Graduate School of Medicine begins a master's program in Medical Science and the Graduate School of Media and Governance established with a Master's program

Two new master's programs begin.

**1996**

Three-year doctoral program established in the Graduate School of Media and Governance

Graduate School of Medicine begins a master's program in Medical Science and the Graduate School of Media and Governance established with a Master's program

**2000**

Organizational reform of the Graduate School of Science and Technology takes place (Schools of Fundamental Science and Technology, Integrated Design Engineering, and Science for Open and Environmental Systems established)

Faculty of Nursing and Medical Care established

**2003**

International Programs on Advanced Science and Technology established

Faculty of Nursing and Medical Care established

**2004**

Keio Law School (graduate school) established

Keio Law School (graduate school) established

**2005**

Graduate School of Health Management established

Graduate School of Health Management established

**2008**

Keio's 150th anniversary (Faculty of Pharmacology, and the Graduate Schools of Pharmaceutical Sciences, System Design and Management, and Media Design established)

Keio's 150th anniversary (Faculty of Pharmacology, and the Graduate Schools of Pharmaceutical Sciences, System Design and Management, and Media Design established)

**2013**

Keio Yokohama Elementary School established

Keio Yokohama Elementary School established

Keio Osaka City Campus opens

Keio Osaka City Campus opens

**2019**